

第2回津雲台留守家庭児童育成室運営業務委託に係る保護者説明会 要旨

【開催日時】

令和6年2月25日（日） 午前10時30分～午前11時30分

【市出席者】

堀 地域教育部次長、中村 放課後子ども育成室参事、山下 同主幹

1 【運営業務委託の概要説明】

～説明動画「留守家庭児童育成室の民間委託について～②募集要領・仕様書編～」の視聴～

2 【事前質問への回答】

配付資料のとおり

3 【質疑応答】

保護者：1点目、仕様書について細かいところまではわからなかったのですが、令和5年度に公募した際の仕様書を確認させていただいて、もう少しこういった文言を盛り込んでほしいという保護者の要望があれば、反映していただくことは可能なのでしょうか。

2点目、Q&AのNo.23事業者選定等委員会の委員構成について、委員として、吹田市立の小学校の校長1名となっていますが、津雲台育成室の場合は津雲台小学校の校長先生にお願いしていただくことは可能でしょうか。

吹田市：1点目、仕様書につきましては、共通仕様書ということで共通のものとなりますので、津雲台育成室に特化した文言を記載することは難しいです。基本的に、現在の共通仕様書を大幅に変える想定はしていませんが、例えば、コロナ禍の状況でしたら感染症対策など、その時々に応じて盛り込まなければならない文言というものはあるかと思えます。ですので、一旦御意見をお伺いし、それを反映させるかどうかは検討させていただきますし、最終的には、留守家庭児童育成室運営業務委託事業者選定等委員会で共通仕様書を最終決定とさせていただきますので、それまでの間に、例えば保護者会の皆様で御意見をまとめていただいてメール等で送っていただければ、反映するかどうかの検討をさせていただきますことはできると思えます。時期については、3月中を目途にいただければタイミング的には間に合うかと思えます。

2点目、委員構成として、吹田市立小学校長という枠に関しましては、校長会から御推薦いただくこととなります。津雲台小学校の校長先生がいいとい

った御希望に沿って推薦していただくわけではありません。津雲台小学校の校長先生が就任される可能性もありますが、委員はお名前も含めて非公表としていますので、結果的に津雲台小学校の校長先生が就任しているかどうかというのはわかりません。

保護者：事業者の選定に当たって、津雲台小学校の校長先生であれば、育成室の事情をよく御存知なので安心してお任せできると思いましたが、公募する4か所の育成室共通で1名ということですね。

吹田市：おっしゃる通り、公募する4か所の育成室共通で1名の校長先生に就任していただきます。ただ、当然どこの小学校の校長先生も、学校と育成室の関わり合いなどに関しては共通認識を持たれていると思いますので、どの先生が委員になられても、適正な評価をしていただけたらと考えています。

保護者：資料の4ページにあります、保護者との打合せについて、全体懇談や個人懇談を丁寧に進めると書いていただけていますが、令和6年4月から民間委託される育成室の話を知っていると、結構、保護者懇談会等の日程が非常にタイトであったり、そういった急なやりとりがあると聞きしています。そういったことにならないとありがたいですが、そういった実態に関して、市としてどのようにお考えなのか、介入していただけることはあるのかをお聞かせいただければと思います。

吹田市：申し訳ございません。保護者懇談会の日程調整については市が行っていますが、なかなか保護者会との日程調整の中で、第1希望から第3希望までお聞きしていると、希望日程が重なるなど調整に難航しているところもあります。可能な限り御迷惑がかからないように日程調整をさせていただきたいと思っております。

保護者：委託開始前の説明会というのは、市が調整されているということですね。

吹田市：運営委託開始前については、決定した事業者との懇談会ということで、市で開催の段取りはさせていただいていますが、運営委託開始後の学級懇談会等は保護者の皆様と事業者で日程調整していただいているという状況です。

保護者：なるべく早めに日程調整していただけた方が、たくさんの方が参加できると思いますので、ぜひともよろしくお願いします。

保護者：Q&AのNo.38、委託育成室で5・6年生の受入れはできないのかについて、全育成室において安定した運営を実現してからと記載がありますが、具体的にどのくらいの期間をもって5・6年生の受入れが可能になりますか。

吹田市：現在、直営育成室では待機児童が発生している状況で、委託等いろいろな取組をもって、まずは待機児童を解消してからと考えています。申し訳ありませんが、5・6年生の受入れについて具体的な期間をお示しできる状況ではないというのが現状です。今後、4か所の委託を御協力いただきながら進めさせて

いただいて、それから一定、直営も委託も含めて全体的にどういう運営がされるかを見てから、今後のことを検討していきますので、現状ではお答えが難しい状況です。

保護者：全育成室ということは、吹田市全部でということなので、現状では在学中の小学生は可能性が薄いということですよ。

吹田市：どのタイミングでということもありますが、例えば、現在4年生のお子さんが6年生といったら2年後になると思いますが、そんなすぐさまにできる予定ではないというお答えしかできません。すみません。

保護者：1点目、説明資料4ページに、引継保育について、支援の単位当たり20日以上かつ延べ80時間以上行くとありますが、時期はいつぐらいにされるのでしょうか。

2点目、事前質問の2番の回答で、人員の配置不足で4年生が待機になることはありませんと書かれていますが、人員が充足されても部屋が足りないから受入れできないという問題があったかと思います。その点について心配でして、教えていただければと思います。

吹田市：1点目、引継保育の時期については、1回目の説明会で御紹介させていただきましたが、早ければ今年の7月から8月上旬には事業者が決定いたします。その後、令和6年10月から引継保育を随時開始していきます。最大で半年間の引継期間を設けており、事業者の雇用状況よって、段階的に職員が増えていくというような状況ですので、10月1日から必ずしもフルメンバーで開始するわけではありません。

2点目、御不安になるような回答となり申し訳ございません。人員不足が原因で待機はないと書かせていただきましたが、おっしゃっていただいたように育成室を運営するには、人と受け入れる教室が必要になるので、その教室の面で待機となる可能性はないとは言い切れません。ただ、ここ数年の開発状況等も見据えた児童推計を算出しており、それに基づいて学校と協議させていただき、受け入れられる教室を市で確保していくようにしていますので、待機が出ないようにこれからも進めて参ります。

保護者：部屋の件について、前回の説明会の時には部屋を確保していただくという話だったと思います。民間委託されたらキッズスクエアは実施しないということで、そこで相違があると皆さん同意しにくいと思います。前回の説明では4教室の部屋を確保していただけたというお話だったと思いますが違うのでしょうか。

吹田市：前回から引き続きの説明ができていなくて申し訳ありません。前回の説明会で、委託前の令和6年度に向けても4教室目をどうするのかという話がありました。その時には、新しい教室を確保するように学校と調整をしていると説

明をさせていただきました。もちろん、その調整も進めていましたが、令和6年度の入室希望児童数も踏まえて検討していく中で、令和6年度については、172名の入室希望があり、全員受入れという結果になりました。結論から申しますと、教室は今までと同じところの4室を使っていただこうと思っています。当初は、一つ小さい部屋がありますので、そこを少し離れた場所の教室と入れ替えようという話もありましたが、教室が離れてしまうデメリットもありますし、設備面もすぐに整わないということもありましたので、現場の先生とも話し合いをして、既存のまま受入れの人数を増やす方法がないかを検討しました。それに当たっては、物理的に教室の広さが大丈夫なのかという問題もありますので、教室の広さをもう一度測り直して、適正な人数を受入れできるのかを、基準からも見直しました、今までの経過で市の職員体制の問題もありできていなかった部分もありますが、令和6年度からは現在の4室で、弾力運用45人まで受入れするのが3教室、もう一つの教室で40人ということで、175人までは現在の体制で受入れをしたいと考えています。令和7年度の委託が始まってから、175人を超えるような見込みがあるようであれば、学校と調整をして離れた場所にある教室を使うのか、それでも45人×4教室で180人となり5人しか定員が増えませんが、それで収まるのか、若しくはもう1室を追加で確保するのか、といった話を学校の校長先生と毎年させていただいていますので、新しい年度に入れば早々に今後に向けて話をしていきたいと考えています。

保護者：もしかしたらみたいなお話をされたので不安でしたが、委託された時には、待機児童は出ないということで考えてよろしいですね。

吹田市：部屋の部分もぎりぎりでも御不安かもしれませんが、毎年そういうことにならないように整備をしていきたいと考えています。

保護者：1点目、事業者を選定する要件を厳しく設定していただいていると思いますが、どこの事業者も要件を満たさなかった場合はどうなるのでしょうか。

2点目、先ほど部屋の数について説明がありましたので気になったのですが、令和6年度は津雲台育成室として待機児童はなく、キッズスクエアの開催もないのでしょうか。

吹田市：1点目、Q&AのNo. 20、委託先が決まらないという可能性はあるのかというところですが、事業者からの応募がなかった場合や、応募があっても基準点を下回り、通過した事業者がなかった場合は、事業者を選定することはできませんとさせていただいています。無理にどこか決めるということはしなくて、基準点を下回った場合は、継続して直営での運営が予定されています。応募事業者が1者しかない場合はどうするのか、最低いくつの事業者が募集したら、選定するのかについて、No. 19で御紹介しています。1者のみの応募であったと

しても、一次審査及び二次審査を実施し、基準点よりも上回っている場合は、選定することになります。参考に、令和4年度と令和5年度の応募事業者の数をこちらの資料でお示しさせていただいており、令和4年度であれば吹二で6者、山二で4者。令和5年度であれば、千二で6者、江坂大池で9者、青山台で7者の応募がありました。

2点目、令和6年度は、津雲台育成室においては待機児童もなくキッズスクエアも実施いたしません。

保護者：先ほど、引継保育の時期について質問があり、10月から可能ということでしたが、最低でも何月からは引継保育に従事しなさいというようなことは市で決められているのでしょうか。あと、これは事業者との打合せになるかもしれませんが、クラス編成について、今までは指導員の先生がお友達関係等を踏まえて決めていただいていたのですが、それは継続して同じようなクラス割りで行っていただけるのでしょうか。組替えされてしまうと子供たちも不安かと思うので、その辺の配慮を教えてくださいたいです。

吹田市：引継保育の開始時期については、明確にいつからという決まりはありませんが、今までの実績から見ると全ての事業者が10月から開始しています。先ほど御説明させていただいたように、人数にばらつきはありますが、趣旨としては、少しでも長い期間、子供たちと保護者さんも含めて信頼関係を築くというところに重きを置いていますので、なるべく早く開始していただくようにはしています。時期を指定はしていませんが、一日保育、冬休みや春休みも経験していただくよう条件は付しています。クラス編成についても、これまでこういった形でやってきたのかを直営の指導員から引き継いだ上で、次のクラス編成もしていくこととなりますので、今までのことを完全になくして、組み替えてしまうことはないと考えています。

他に質問がなければ、本日の説明会を終了します。

(終了)